



# 学校だより

目指す児童像

元気な子 (心と体すくすく)

進んで学ぶ子 (学びわくわく)

豊かにかかわる子 (人とにこにこ)

令和8年3月2日

第543号

児童数 586名

これまでの頑張りを新たなスタートに活かす

校長 岩澤 奈々子



第2校舎の外壁工事がほぼ終わり、数か月間ネットで隠れていた校舎がようやくお色直しを終えてきれいな姿を見せました。窓から差し込む春の光が例年よりもさらに眩しく、暖かく感じます。

2月24日に、感染症が流行したため延期とした持久走・ロードレース記録会を実施することができました。予定が変更となりご心配をおかけしましたが、多くの保護者の皆様にお越しいただき、温かな見守りと声援で並木っ子の頑張りを後押ししていただきました。

さらに、試走及び本番の実施に際し、交通安全指導の保護者ボランティアを募ったところ、急遽の変更があったにもかかわらず大勢の皆様にご協力をいただきました。大変ありがとうございました。並木っ子の真剣に取り組む姿から、それぞれが自分の力をさらに伸ばすために一生懸命に取り組んだ成果をご覧いただけたと思います。この姿は、保護者の皆様の健康管理や励ましのおかげと感謝しております。目標を立てて計画的に取り組むこと、苦しいことから逃げずに仲間と共に乗り越えようと努力することは、よりよい人生を切り拓くうえでとても大切な力です。この頑張りをこれで終わりにすることなく、並木っ子それぞれの次のステージに繋げていきたいと思ひます。閉会式の際の代表児童の言葉（抜粋）を掲載いたします。

私はロードレース記録会で自分なりの目標を立て、最後まで走り切ることを頑張りました。スタート時は前回よりも順位を上げることができるよう意識していました。前回の悔しさから苦しくても前を向き続けました。途中からは、後ろの人と少しでも距離が離せるよう一生懸命走りました。お家の人や友達の応援もあり、最後まであきらめずに走り切りました。これからも目標に向かって頑張りたいと思ひます。また、6年生になっても勉強や委員会活動など手本となれるようがんばります。

**5年 代表児童**

持久走はとても大変でした。朝から5分間走らなくてはいけないし、試走は半そで、半ズボンでとても寒かったです。

でも、いい記録が出るととてもうれしいし、頑張ってたかったと思ひます。来年もいい記録が出せるように頑張りたいです。

**2年 代表児童**

さて、今年度も残すところあと1か月となりました。これからは卒業に向けた取組を通して、6年生が築き上げてきた良き伝統を5年生が受け継ぎ、1～4年生と協力しながら発展させていく意識を高めていきます。あわせて6年生には、小学校生活6年間の集大成を迎え中学生への扉を開く自覚を強く持たせていきます。

春は、別れと出会いが交差する季節です。別れが悲しいのは、そこに強い繋がりや固い絆が生まれた証だと私は感じます。人を信じ、自分の責任を果たし、その集団の中でかけがえのない一人であったからこそその感情ではないでしょうか。ただ、新しい出会いは、これまでにない視野をさらに広げ、新たな発見との遭遇の機会でもあります。並木っ子にとって成長のための節目となるこの季節を有意義に過ごせるよう、教職員一同尽力してまいります。

今年度も保護者の皆様、地域の皆様、おやじの会や学校応援団の皆様、本校に関わる方々からの絶大なご支援とご協力をいただき深く感謝いたします。来年度も並木っ子のためによりよい教育活動を進めてまいります。一年間ありがとうございました。